

母の初恋は

おじさんです。

さうす太田屋



母の初恋はおじさんです。

野中まゆ子さん(42)
私が店長をしてるこの
弁当屋に勤めてくれている
パートさんだ

ありがとう
ございました！

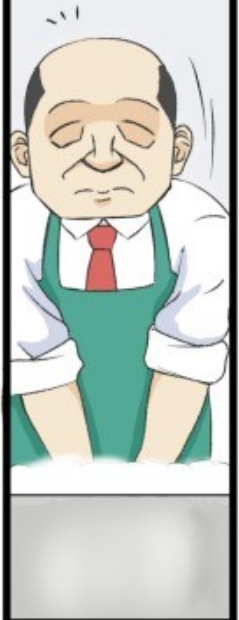


いやあ
今日も
忙しいですね
野中さんが
来てくれてずいぶん
お客さんも増えて
きましたよ

守田さん！

そろそろ半年に
なりますかねえ
野中さんはいつも
楽しそうに働いていて
素晴らしい

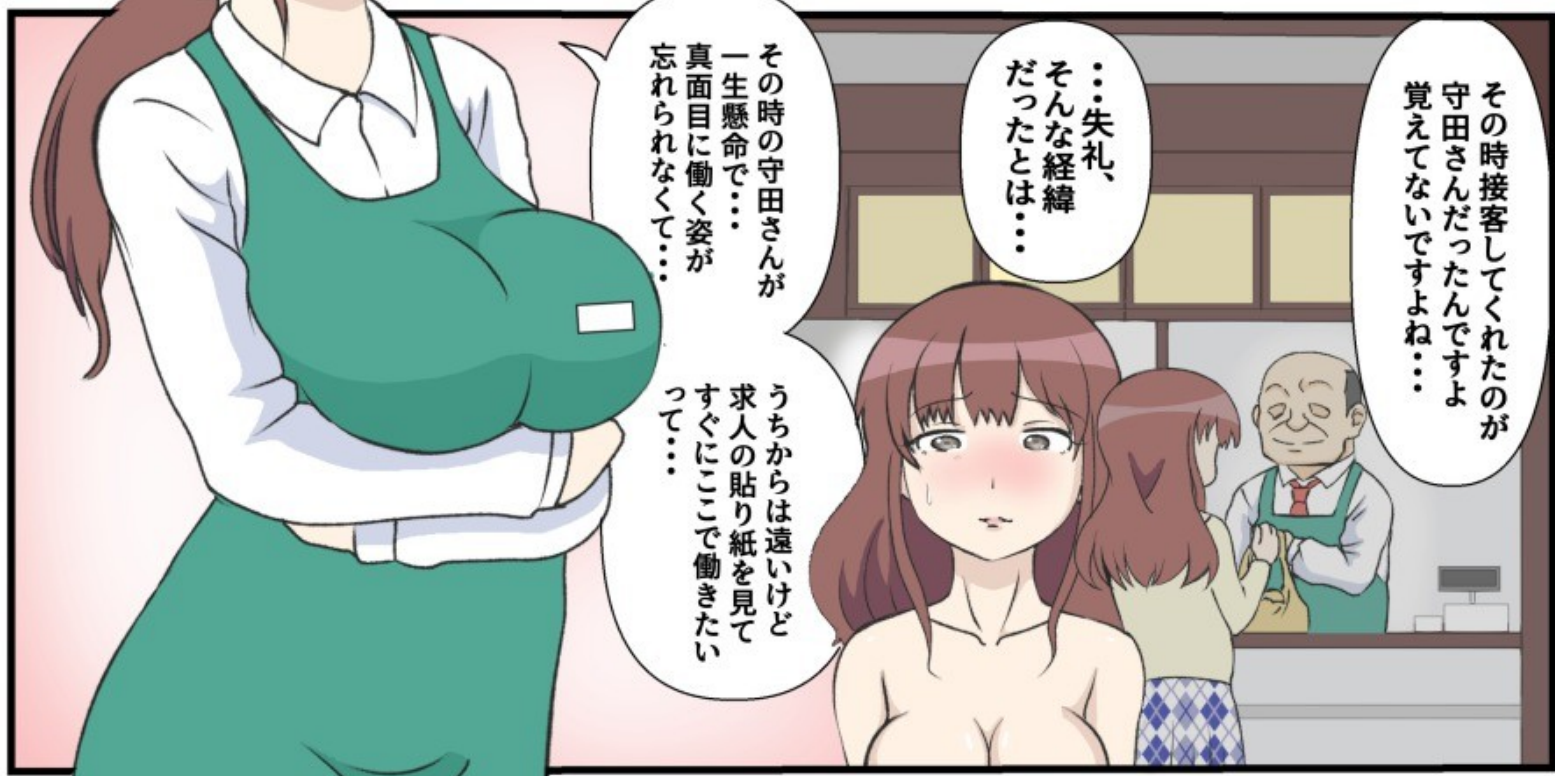
そんな……





私、最初ここには
お客さんで来たん
です

おお、それは
初耳ですね



その時接客してくれたのが
守田さんだったんですよ
覚えてないですよね…

…失礼、
そんな経緯
だったとは…

その時の守田さんが
一生懸命で…
真面目に働く姿が
忘れられなくて…
うちからは遠いけど
求人への貼り紙を見て
すぐにごここで働きたい
って…



だから守田さんと
一緒のシフトの日は
いつも嬉しいんです！

いつも
ありがとうございます！
ごぞいます！

うっ…

んんんんん

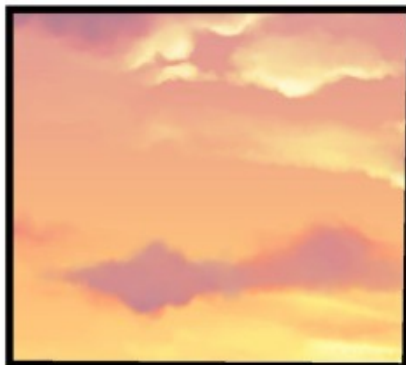


すみません



ま...これは...まさか...?

ドクン... ドクン...



えーと
肉野菜炒め
弁当一つと...

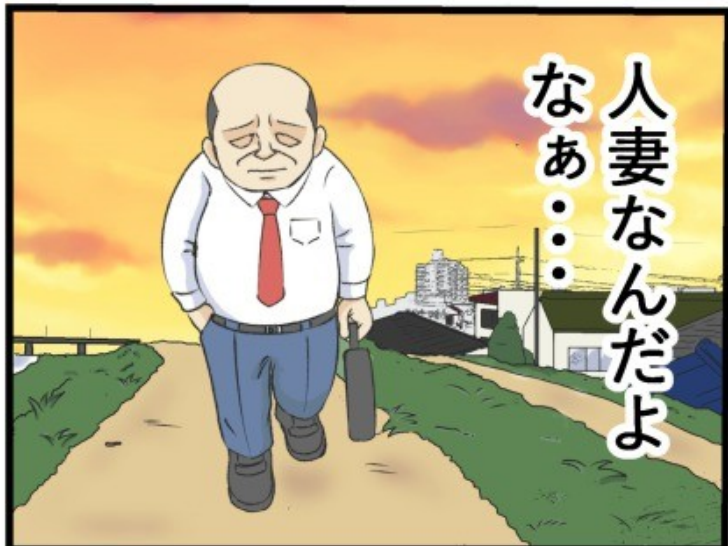
い...
いらっしやいませ



このまま...
ラブコメの波に
乗りたいが...



お先に
失礼します



人妻なんだよ
なあ...

まあ、職場以外で
会う訳でもなく
ときめくぐらいなら
罪にはならんだろう



こっちは
しががない弁当屋の
雇われ店長 しかも独身

こんなおっさん
好かれる要素なんて
どこにある……？



ただいまー

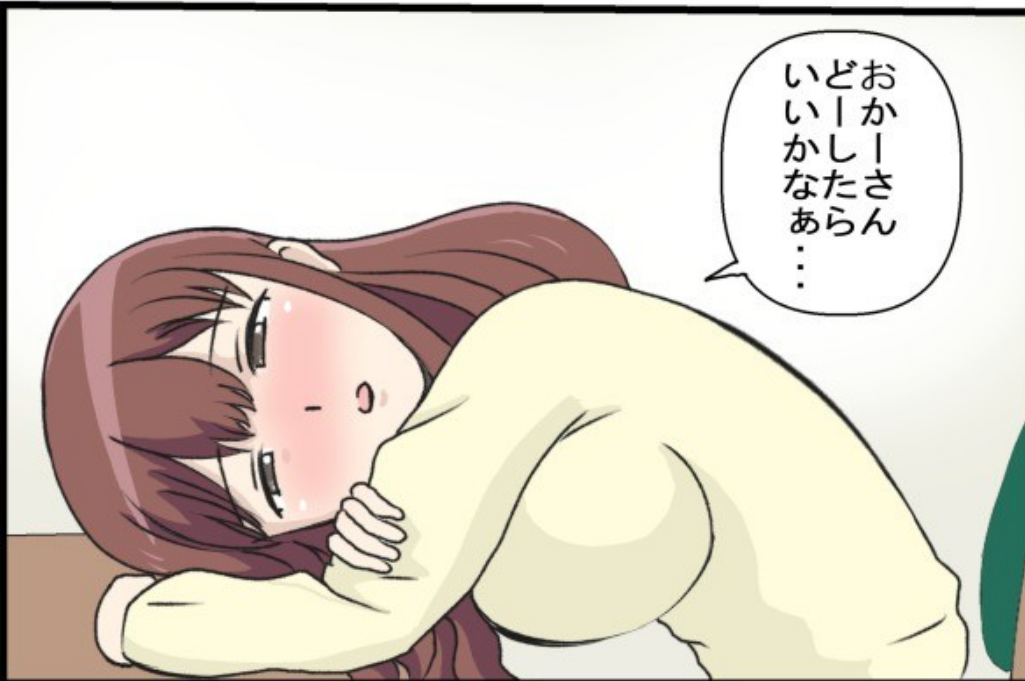


んっ：
おかえり

母さん
帰ってたの



おかーさん
いどいかならん
あ……

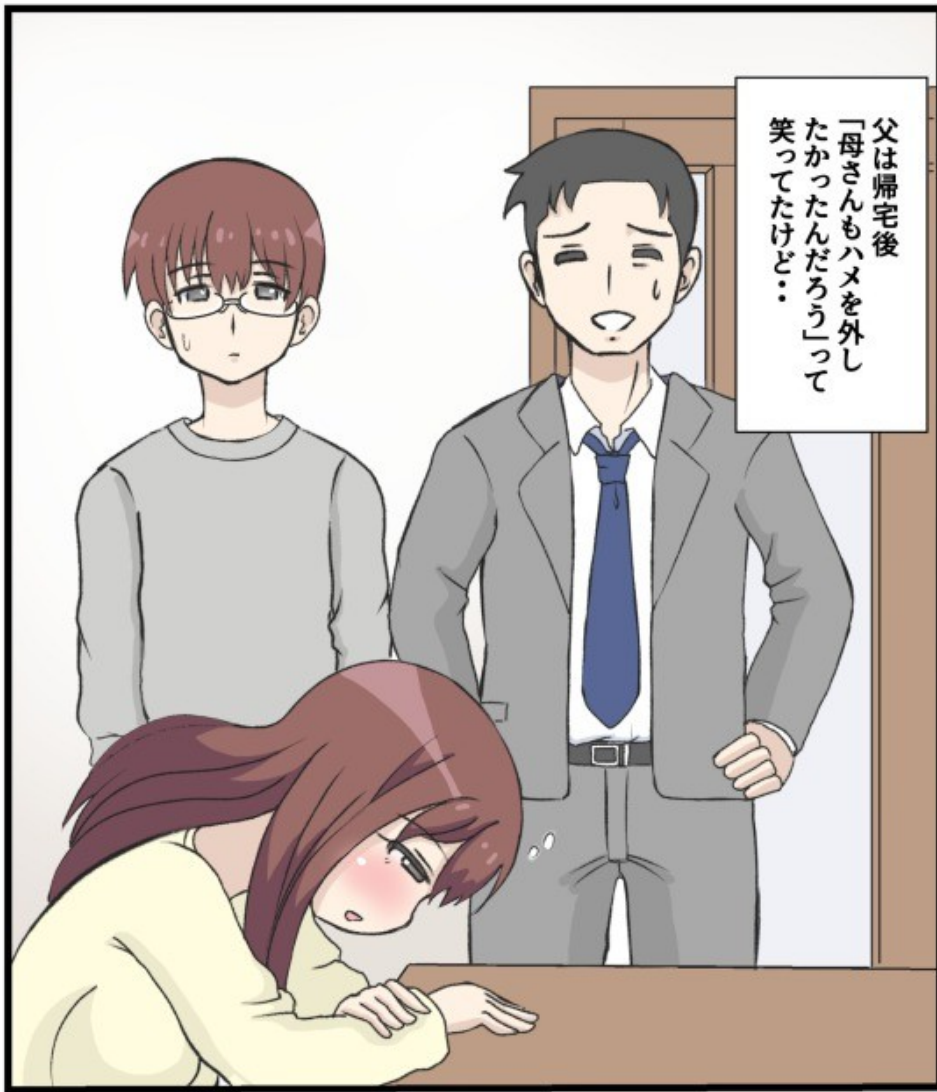


ねえ
カイ君……

えっ？







父は帰宅後
「母さんもハメを外し
たかったんだろう」って
笑ってたけど:



かーさん
これお酒だよ!?



母さんなら
大丈夫だよ

冷蔵庫
入れたいし
後で食べるよ

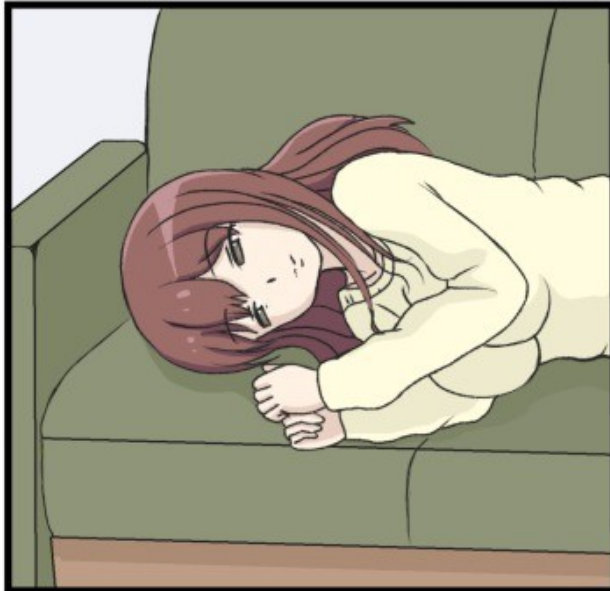


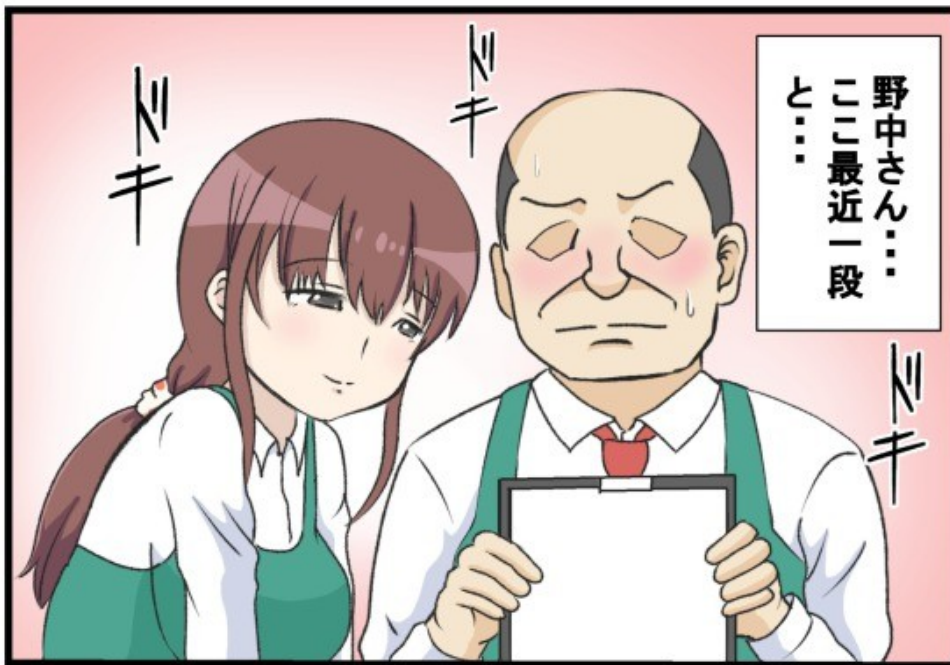
大丈夫
かな...



晩飯は俺が
作ろうかあ

うん...





野中さん……
ここ最近一段
と……



まずいぞ……



違っつ!!



ネクタイ
曲がって
ますよ



これは俺の……



うちで
クッキー作って
みたんです!



勘違いだっ!!



最近疲れて
ませんか?

守田さん
ここの上の階に
住んでましたよね
私でよかったですら
ご飯作りに行き
ますよ……?



招招招招招
招招招招招



これは早急に
手をうたんと
身が持たんぞ！

会うたびに
どんどん好きに
なっていく……



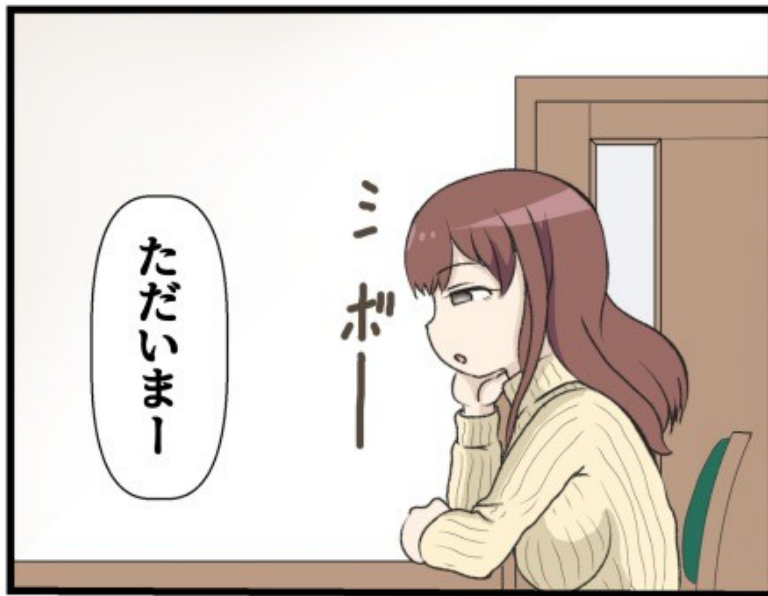
あんなん
ムリ！

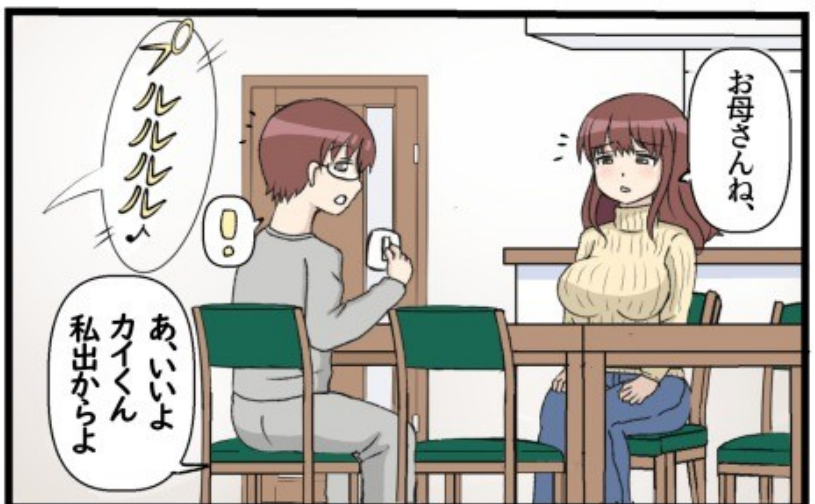
もう限界だ！！

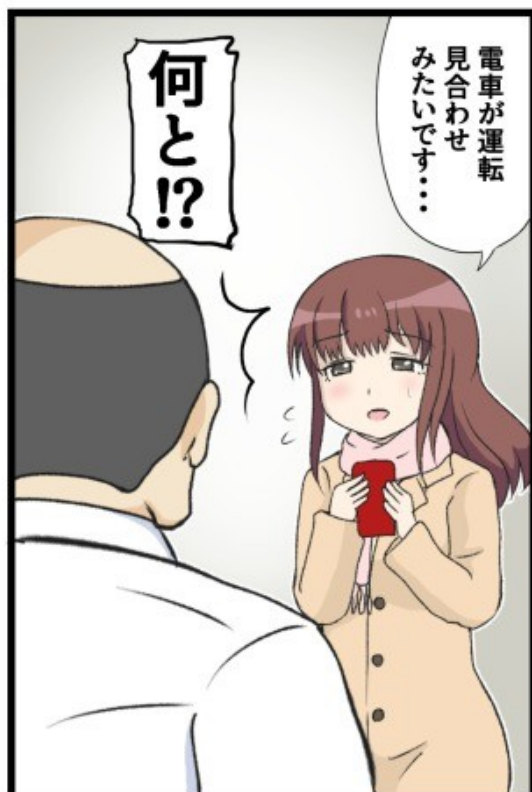
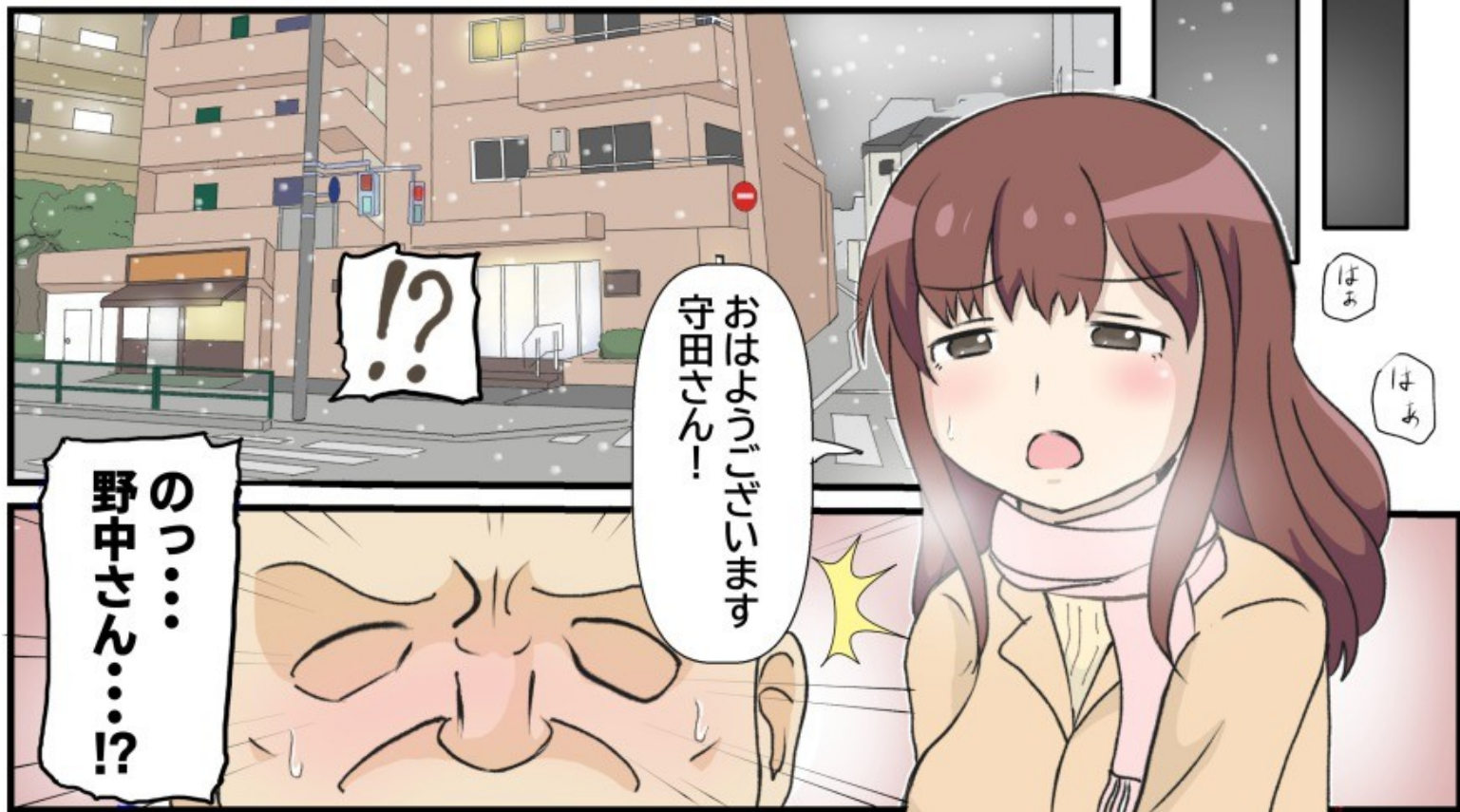


蚊多いんだな
……
……

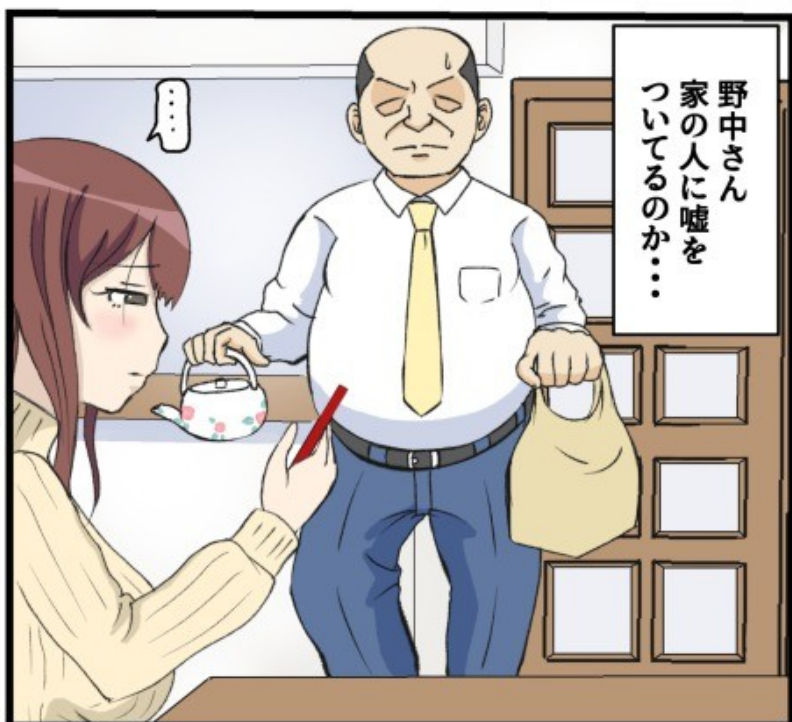
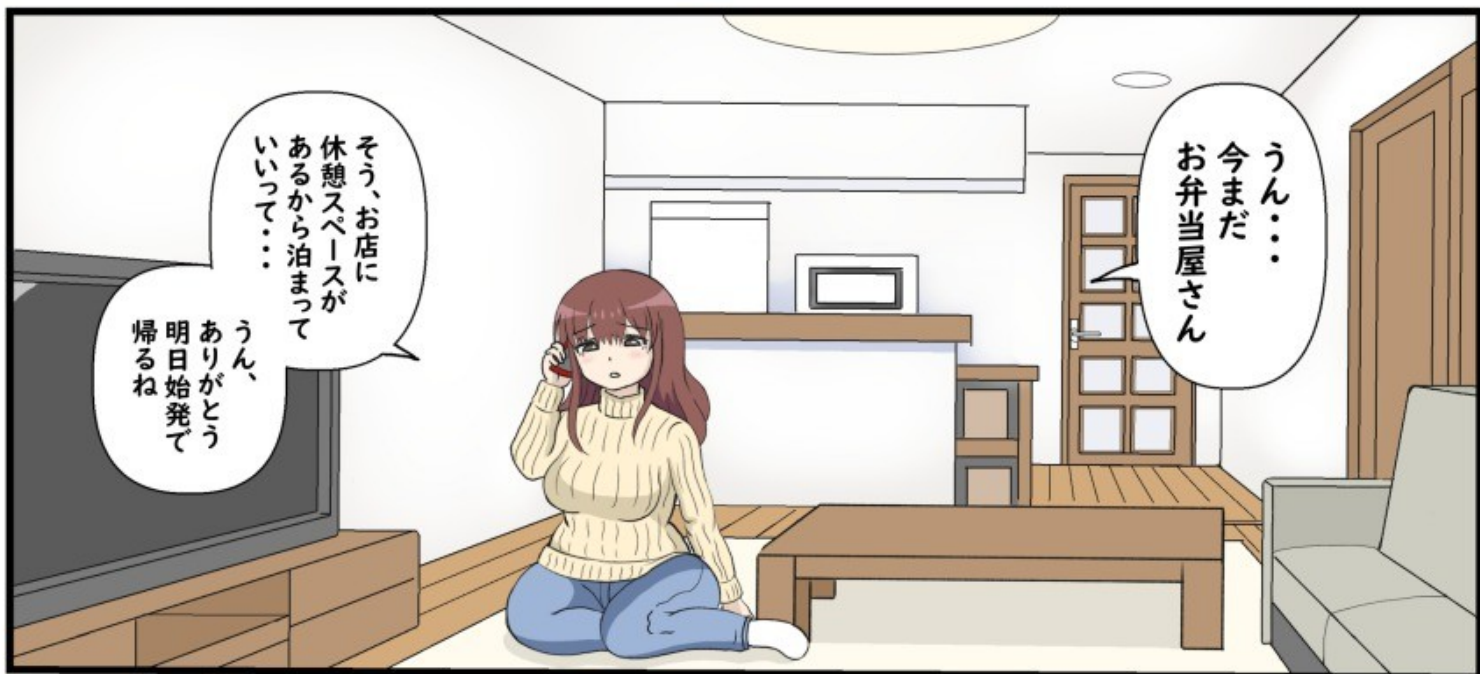












何を意識してるんだ
私は……

あ……
ありがとうございます……
ございます……

あくまで
職場の仲間
あくまで
上司らしく

風呂もいつでも
入れます

じゃあ後は
ゆっくり
くつろいで……

えっ……

守田さんは
いてくれないん
ですか……？

うっ

私は
店に戻ります

さすがに……ね
それはまずい
ですから

それじゃ……
おやすみなさい

待って
ください！

ぐんぐん



迷惑でした
よね……

やっぱり……



でもこんな事
一生に一度あるか
ないかで

守田さんの存在が
一日ずつ大きく
なっていく……



守田さん……
私の事避けて
ましたよね……

ごめんなさい
一目惚れ……
なんだと思います

私、自分でも
わからなくて
家族もあるのに



わかりました、
「」の際はつきり
言わせてもらいます

野中さん……
なぜ私なんか
を……



だから
守田さんの口から
嫌いって言って……

諦めさせて……

私も野中さんが
すきです!!

異性として……
女性として……!!

守田さん……!

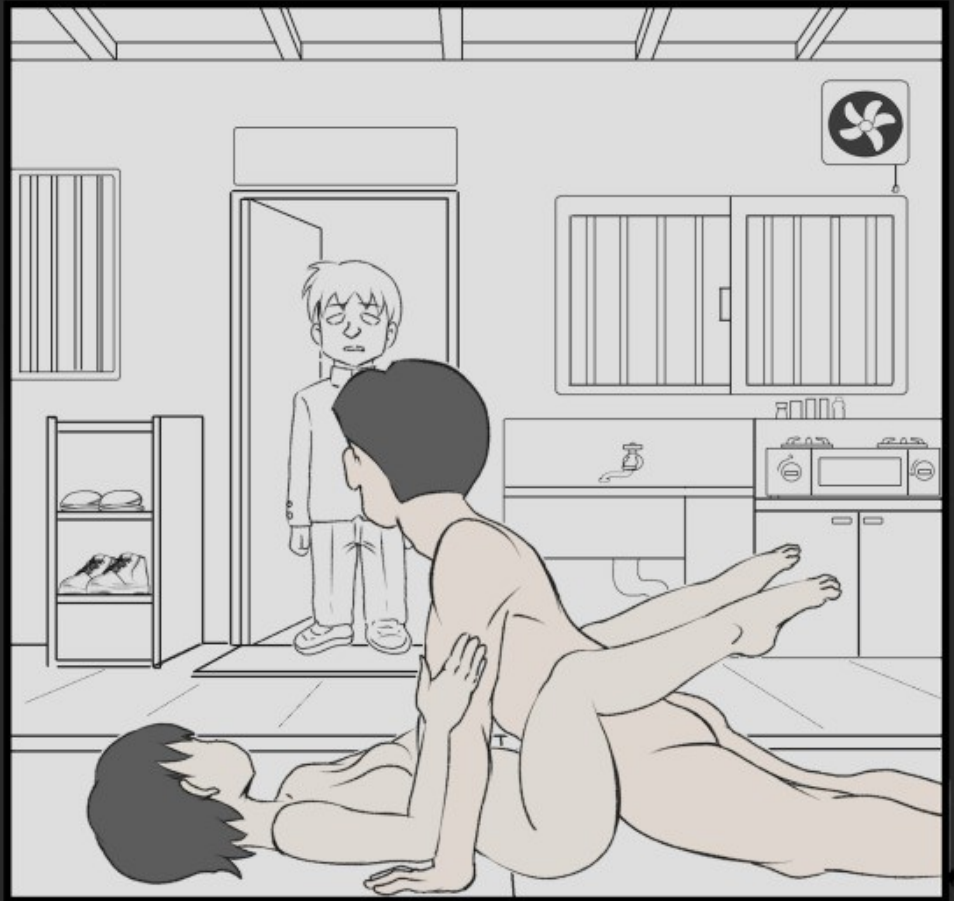
野中さん

一つ言わないと
いけない事が
あります

私はね、
昔に

見て
しまったん
です

その後すぐに
母は間男と
消えていきました



私がきっかけで
野中さんの
家庭を壊すような
事はしたくないん
です...

母と同じ過ちは
犯したくない



だから
今日以降も
同じ職場の
仲間として

頑張って
いきましょ
う

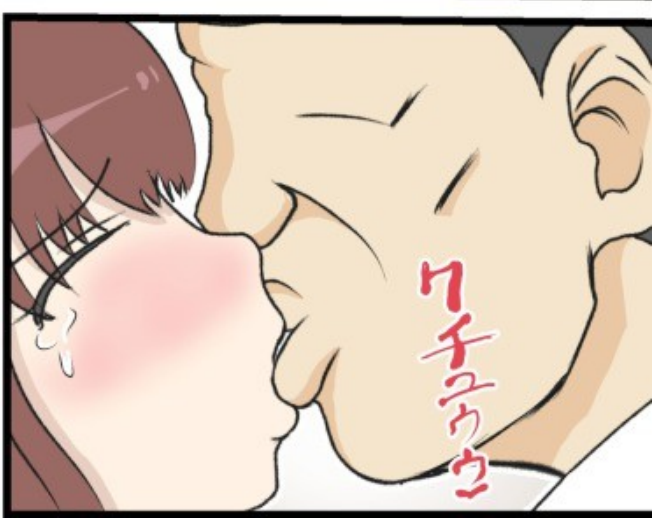


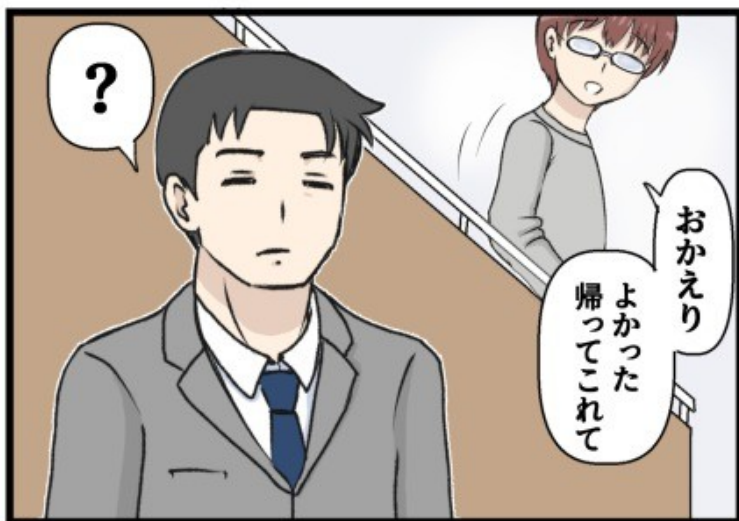
分かってた



もうとっくに後戻り
できないって事……
ば

カッ





おかえり
よかった
帰ってこれて



そのうち俺が
夕食当番に
なったりして
な...

まさか...



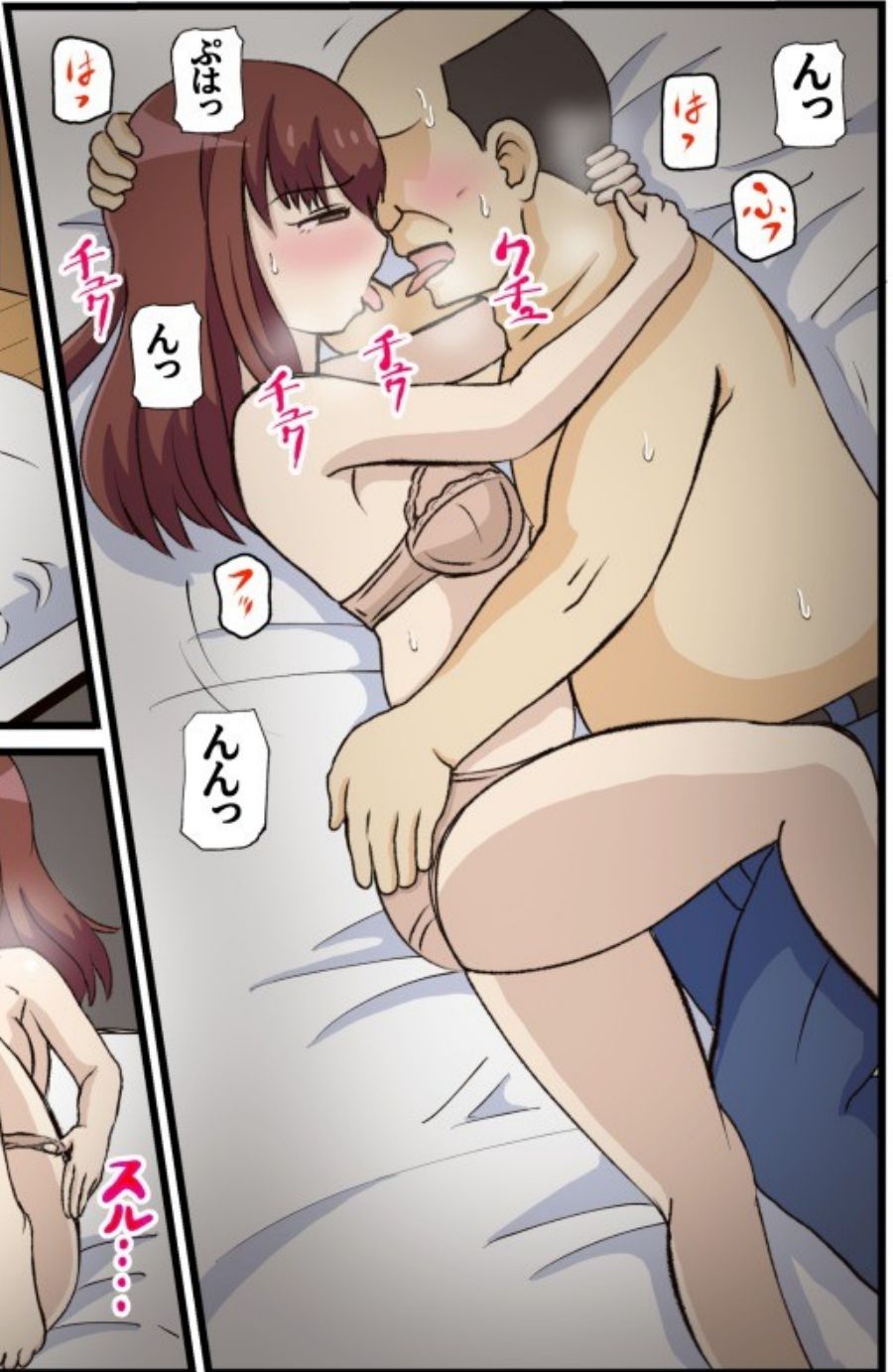
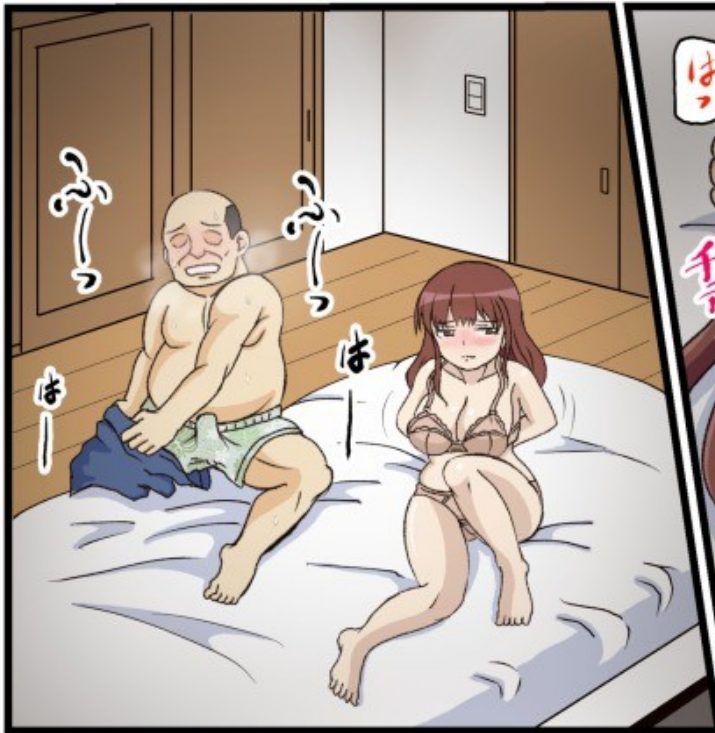
母さん
電車止まって
店で一泊する
って。

父さんの方に
連絡行かなかった？

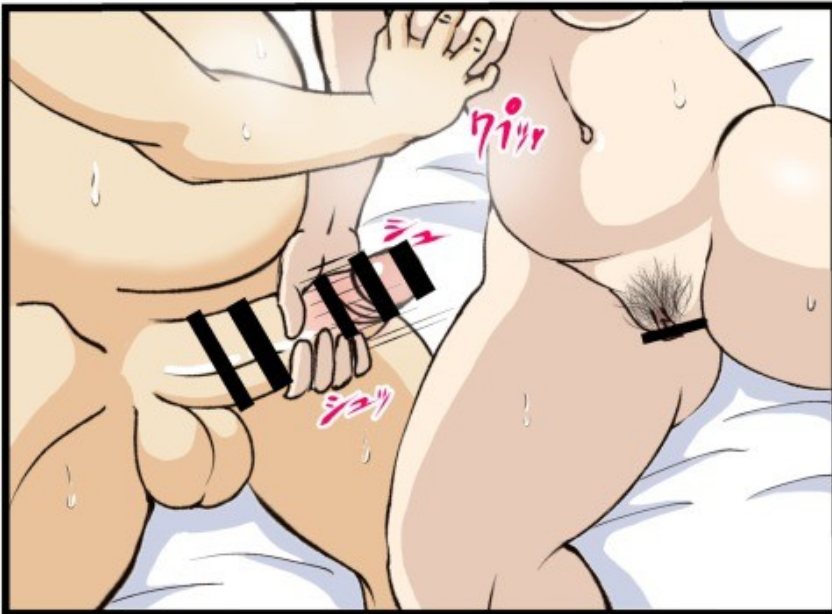


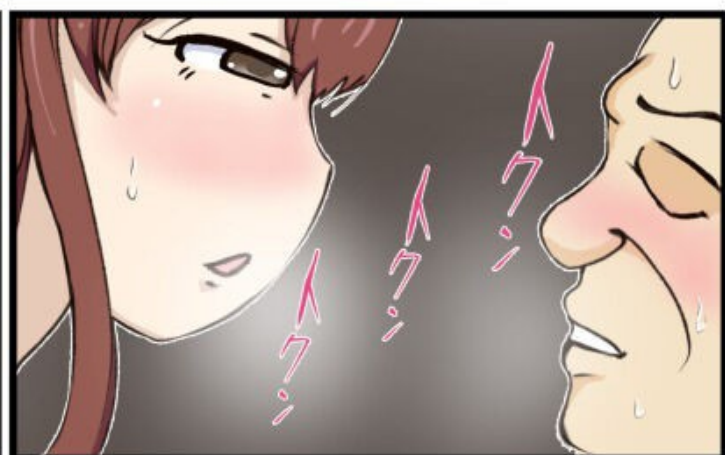
そうか。

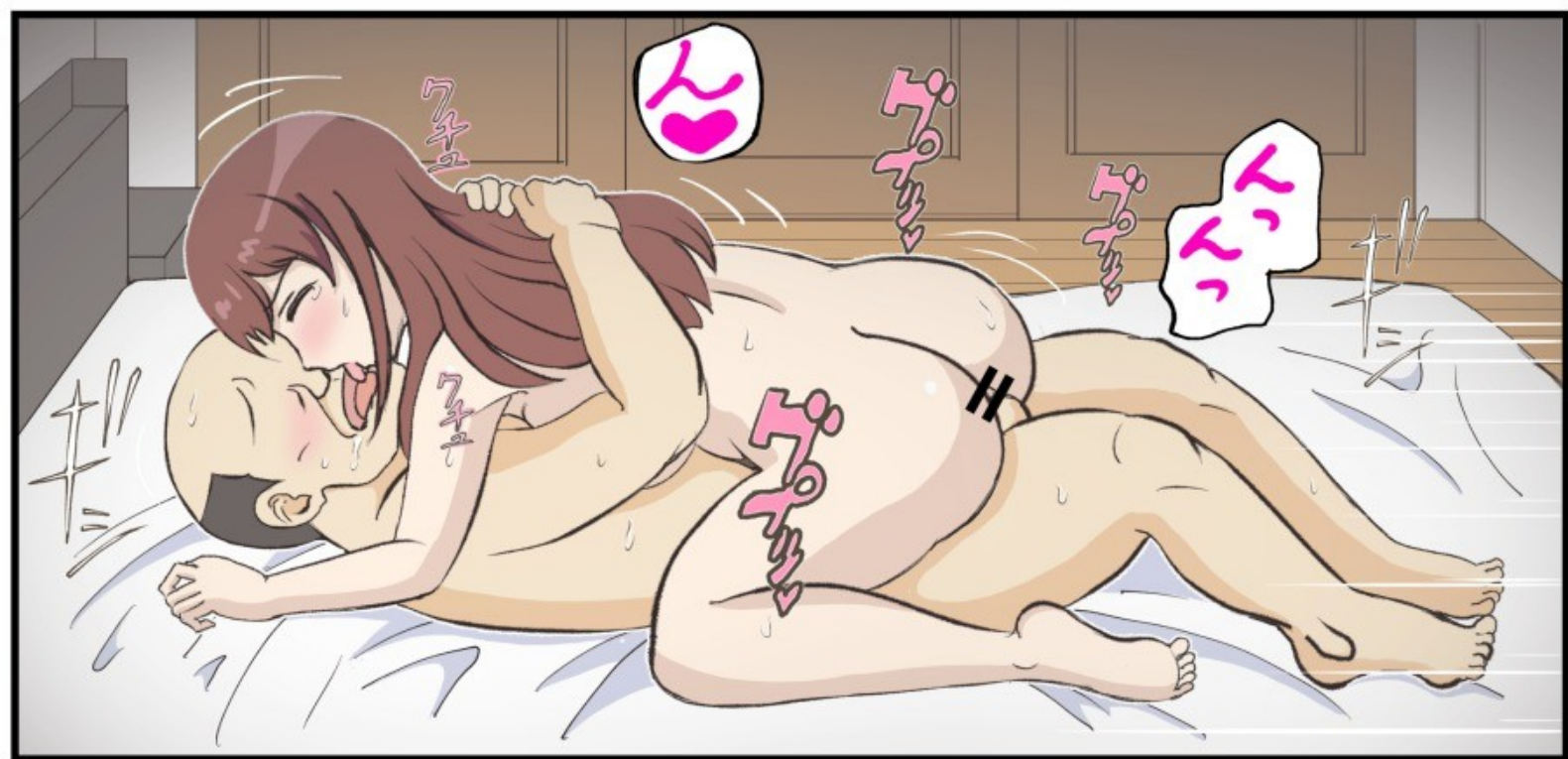
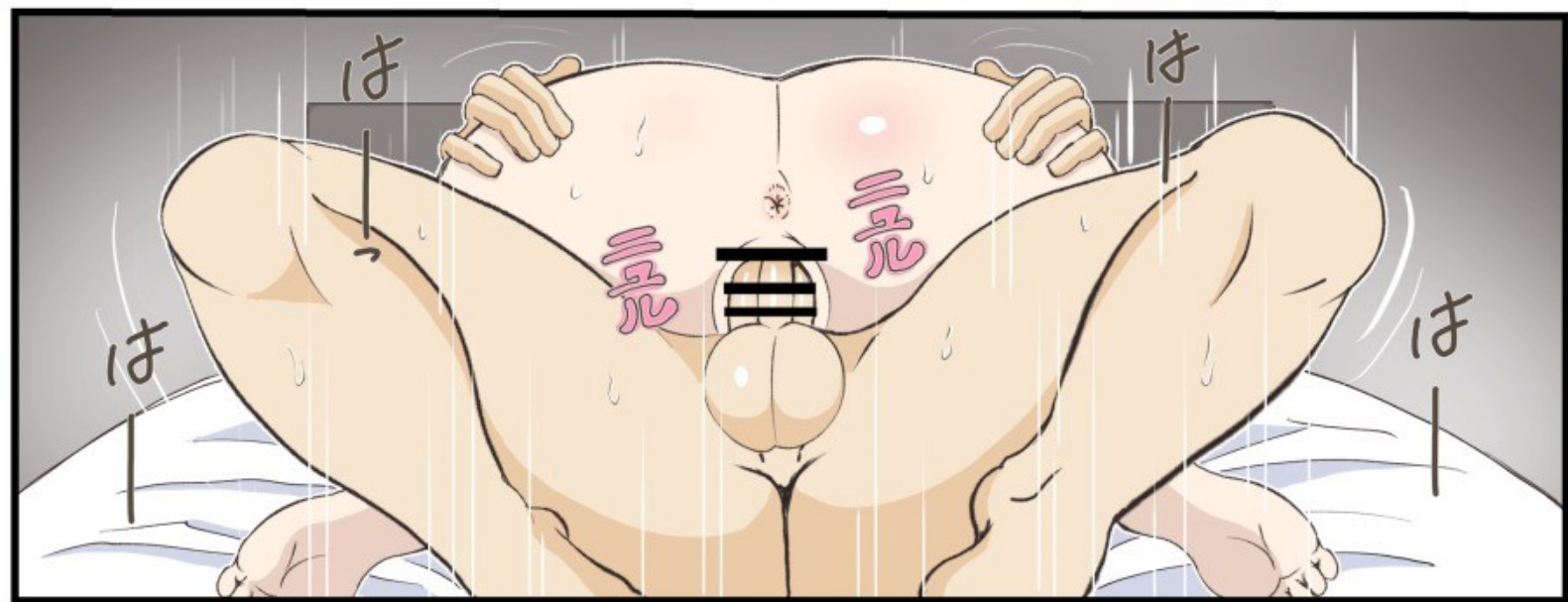
...

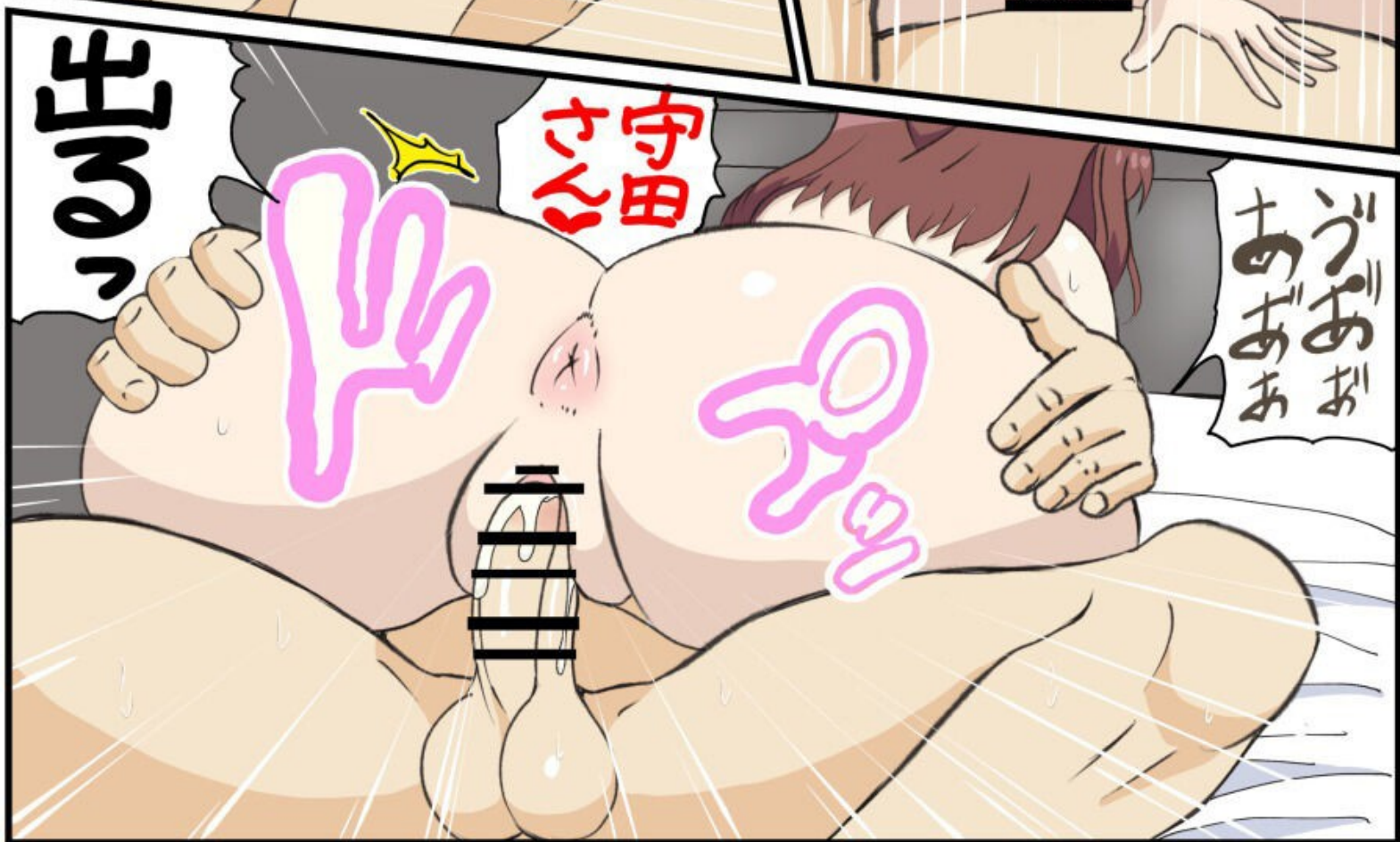
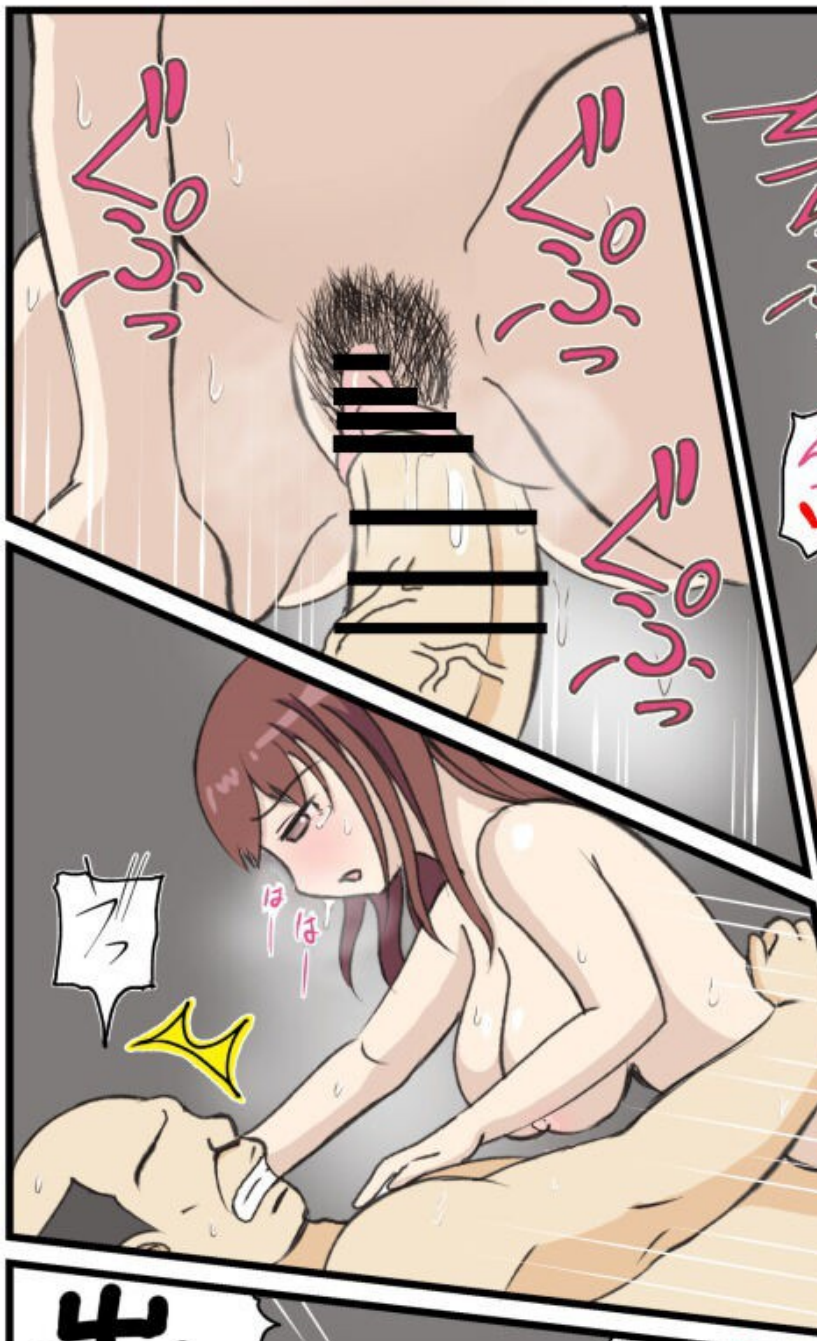


んっ...

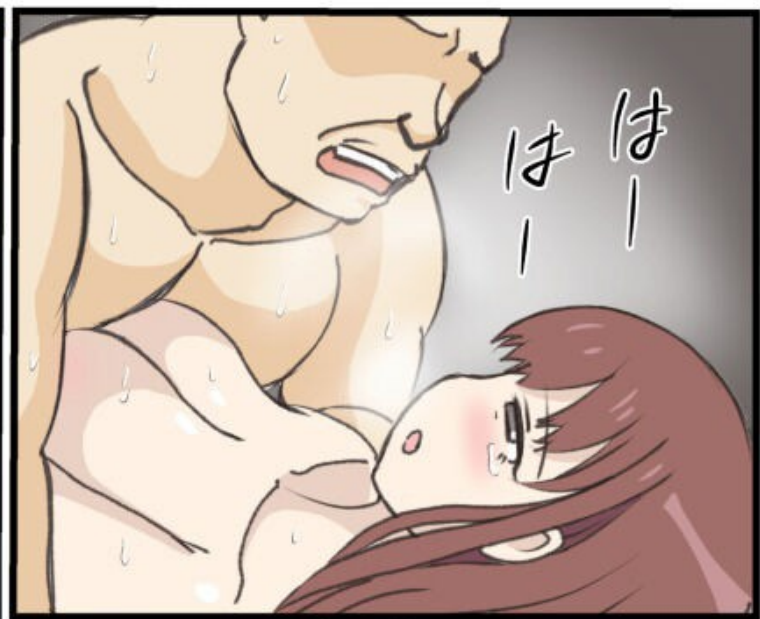
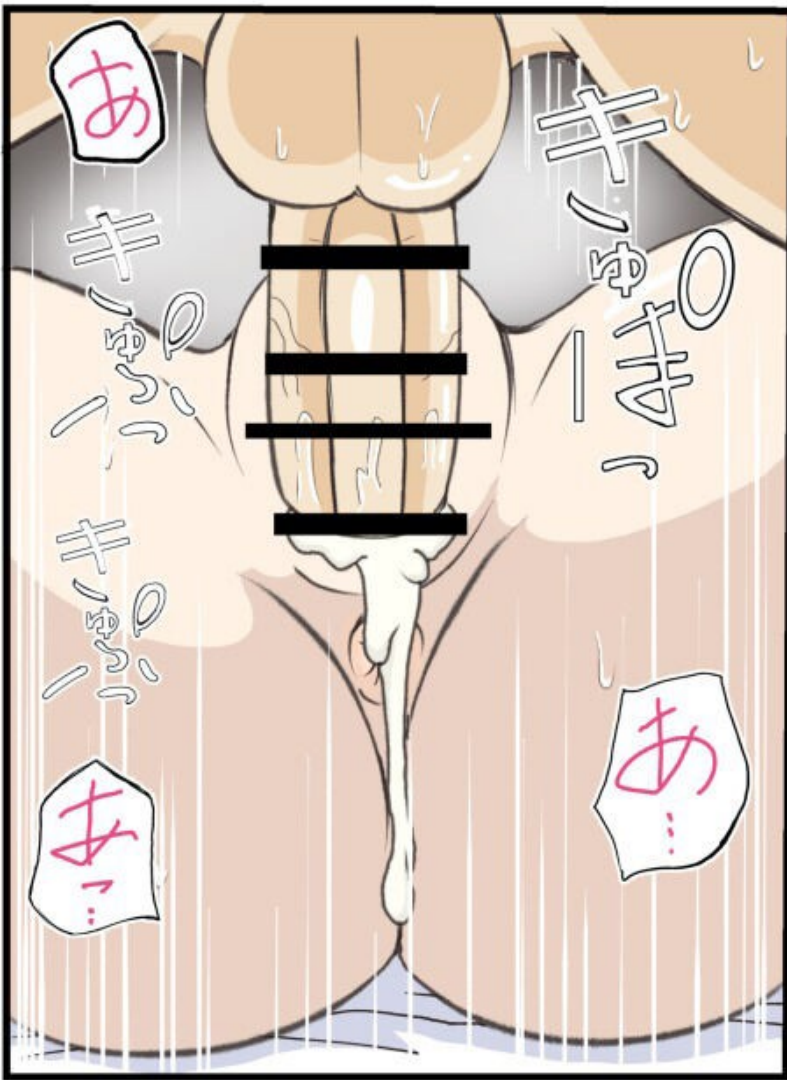
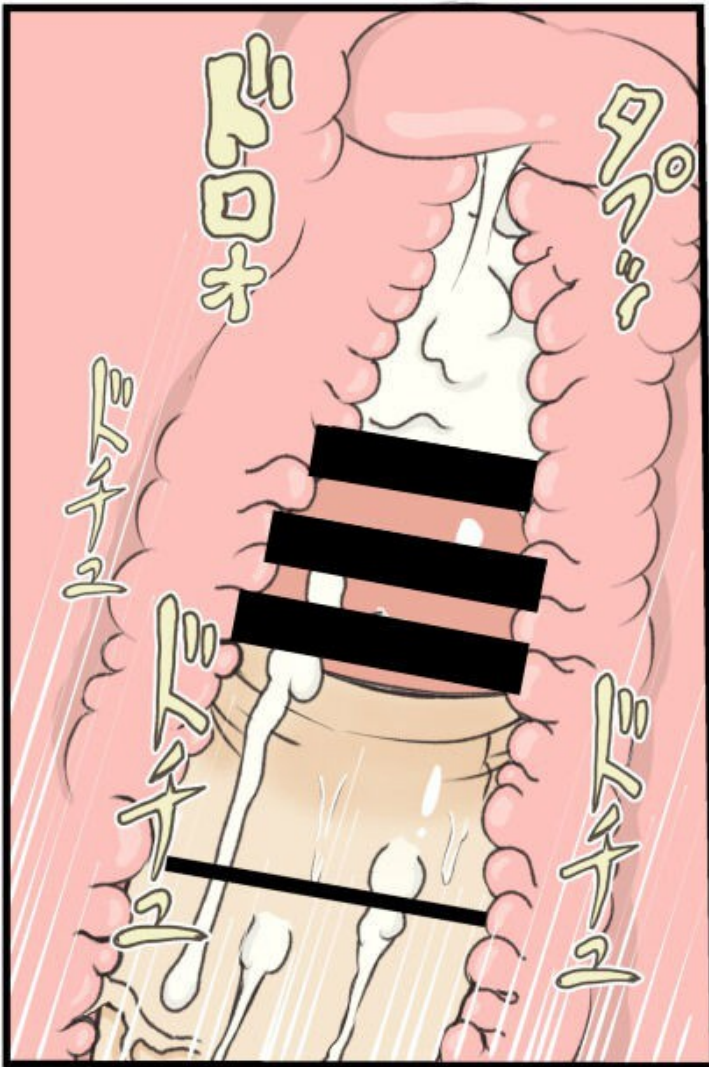


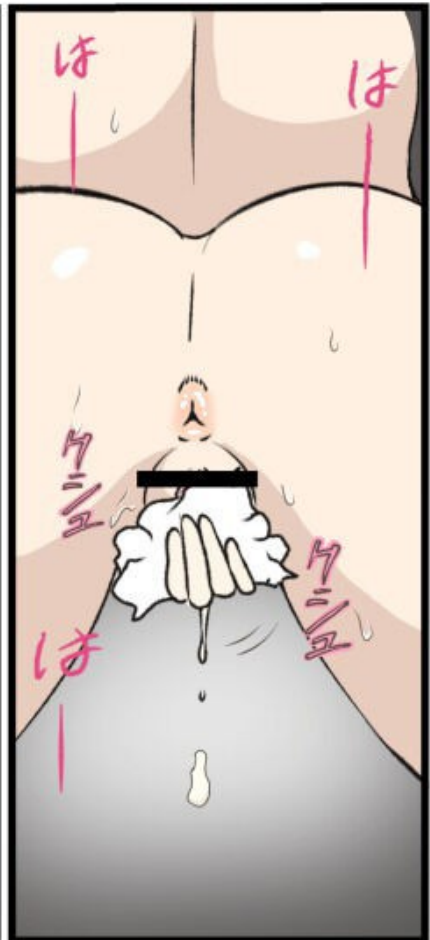




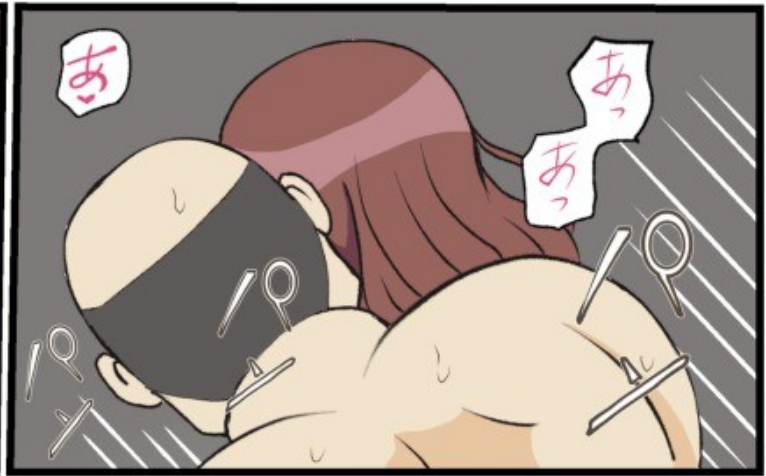
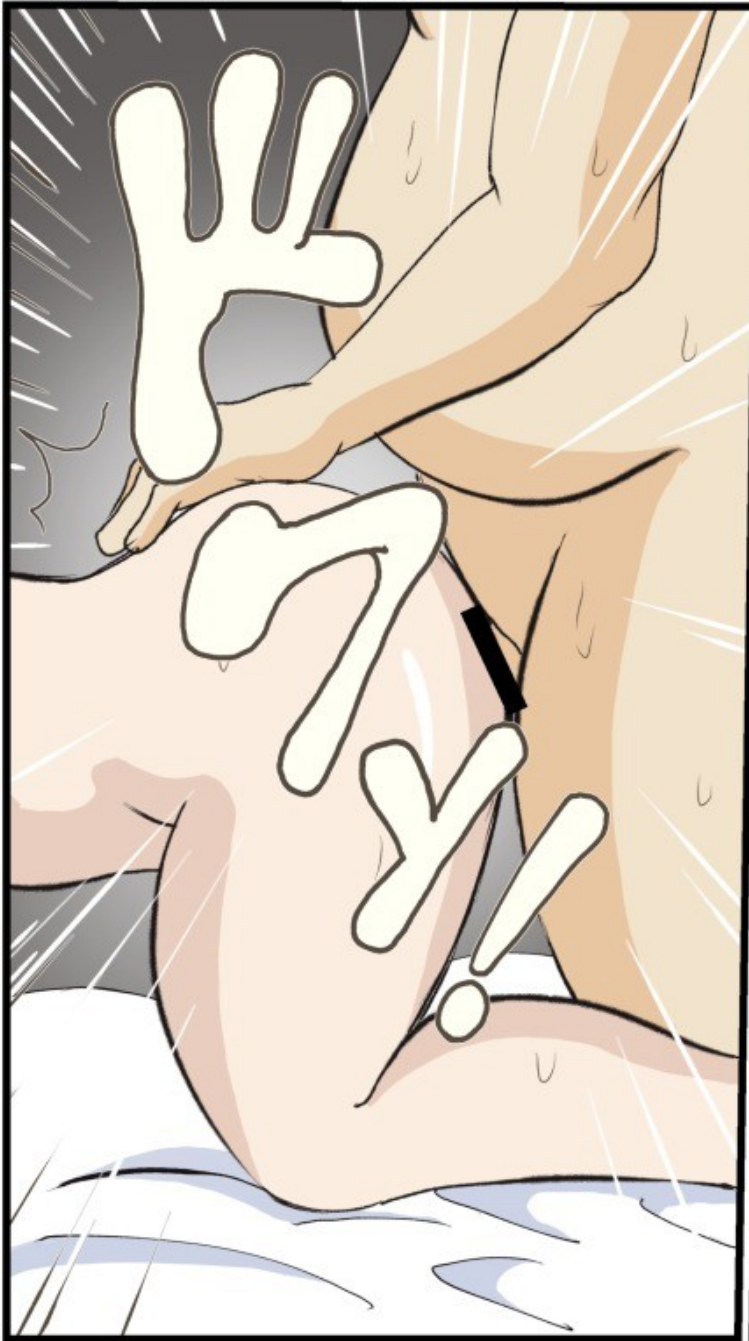
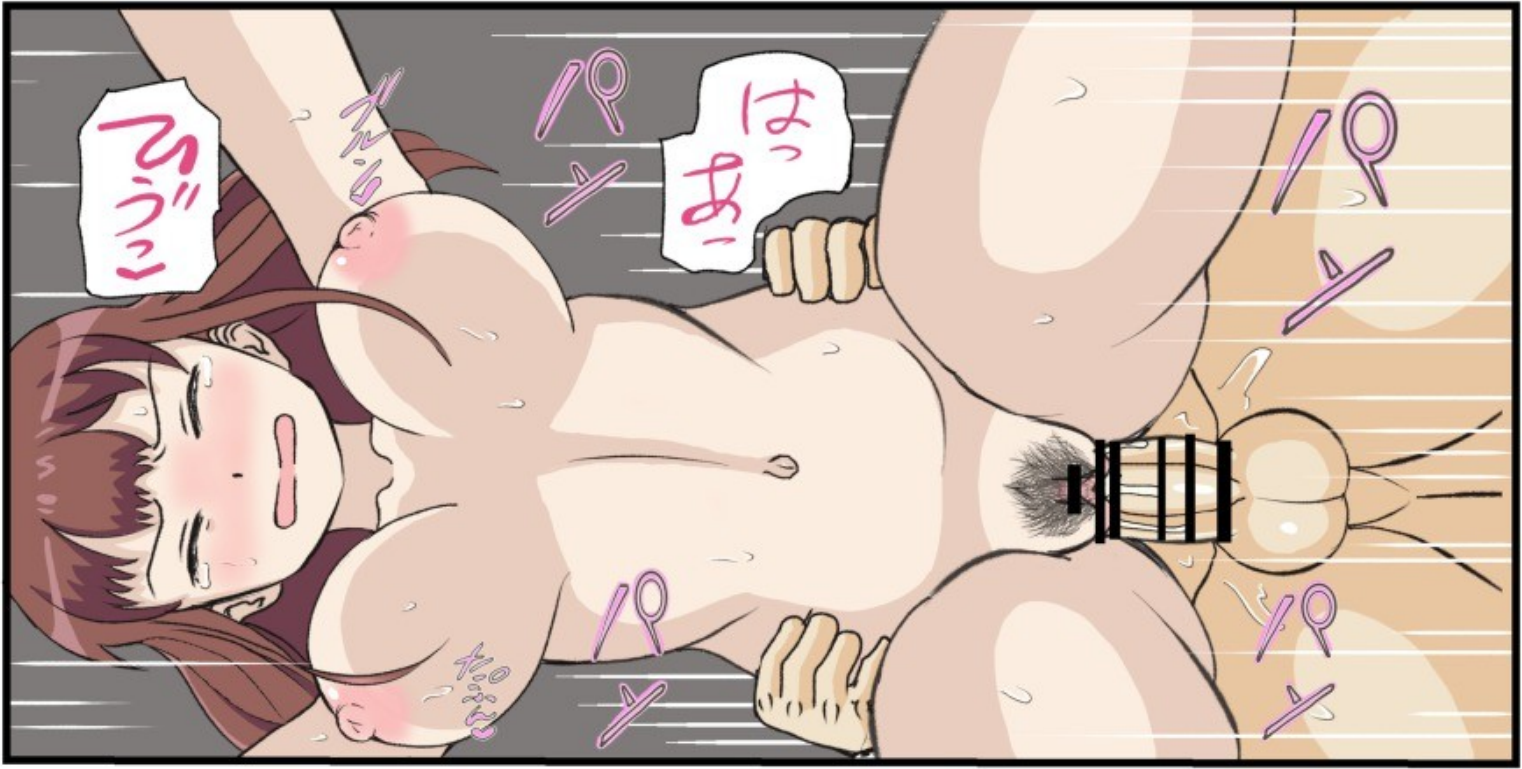


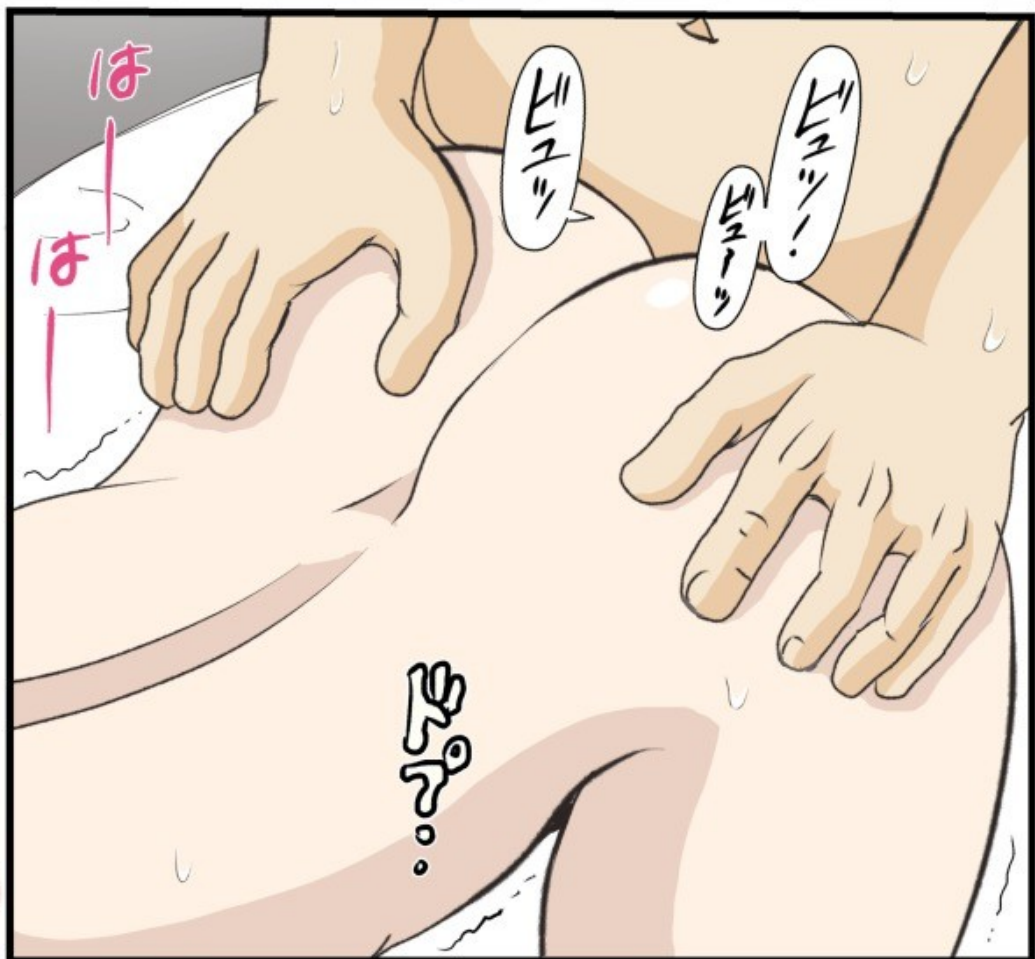
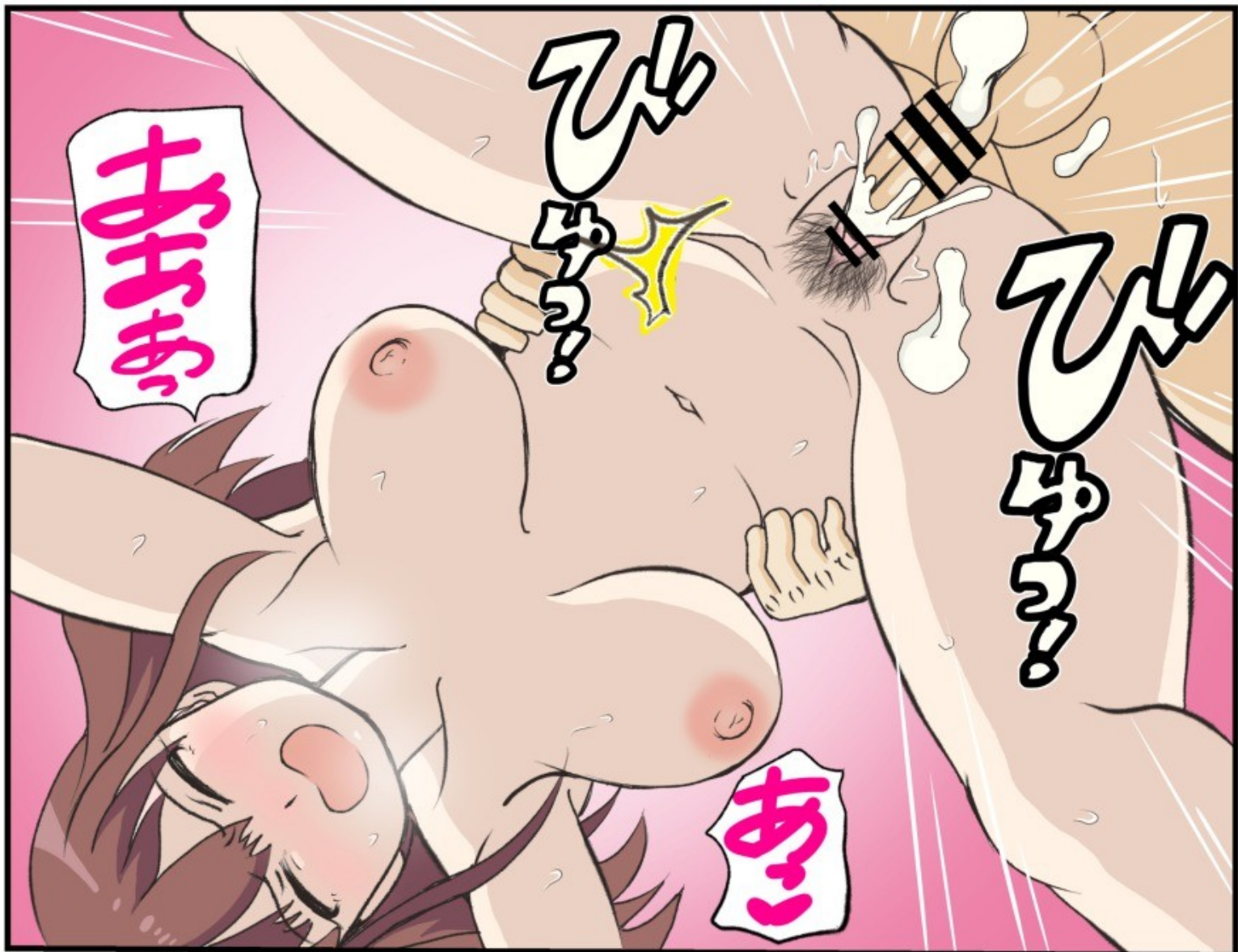


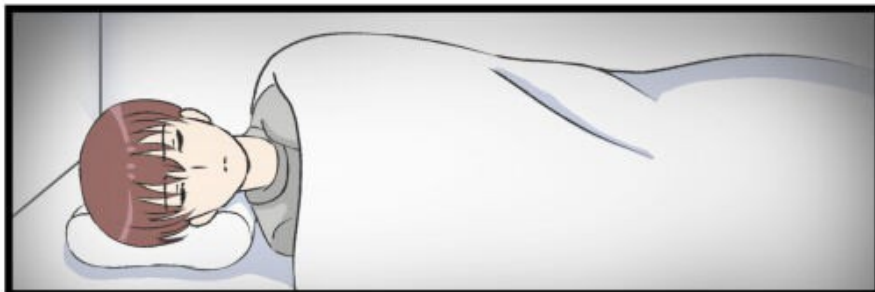
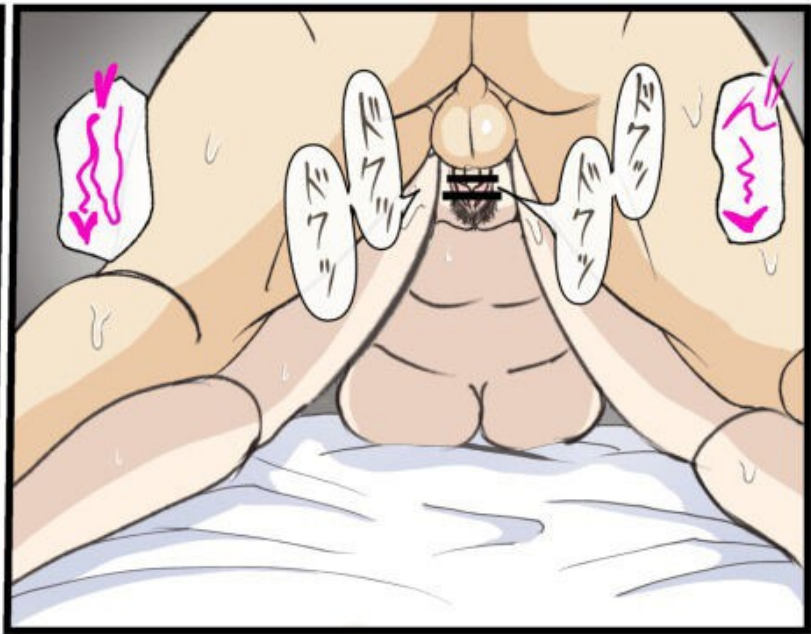
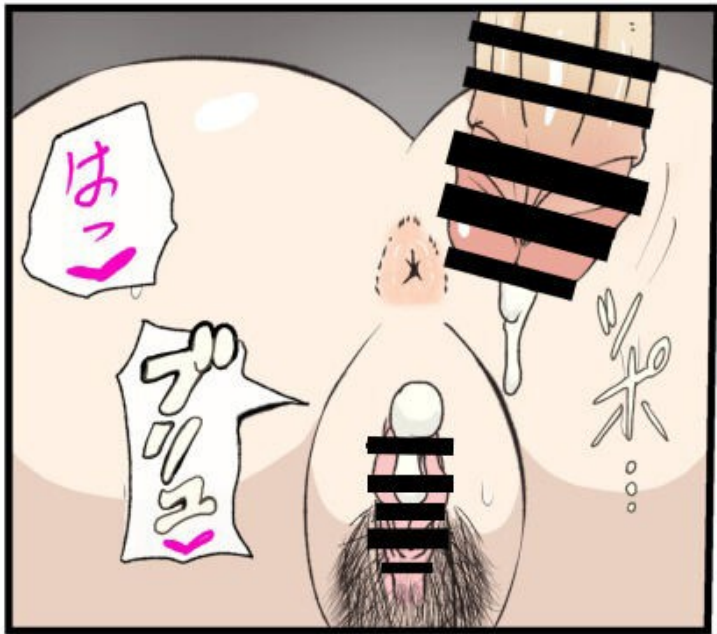


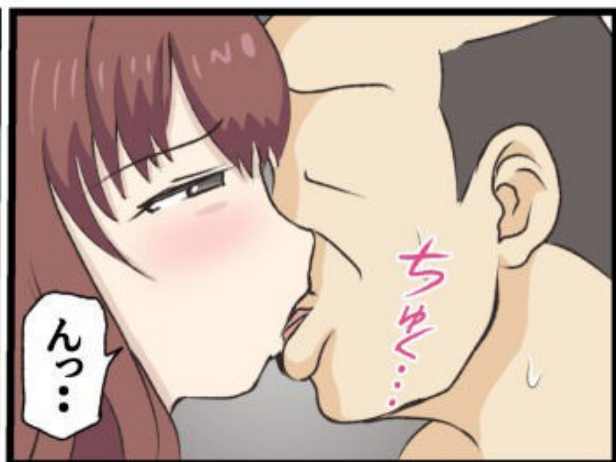
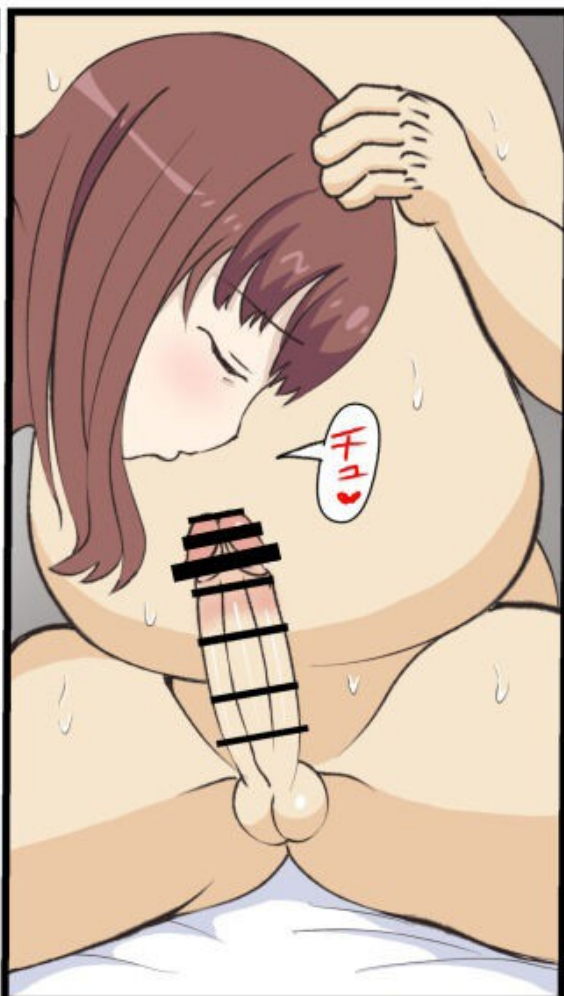


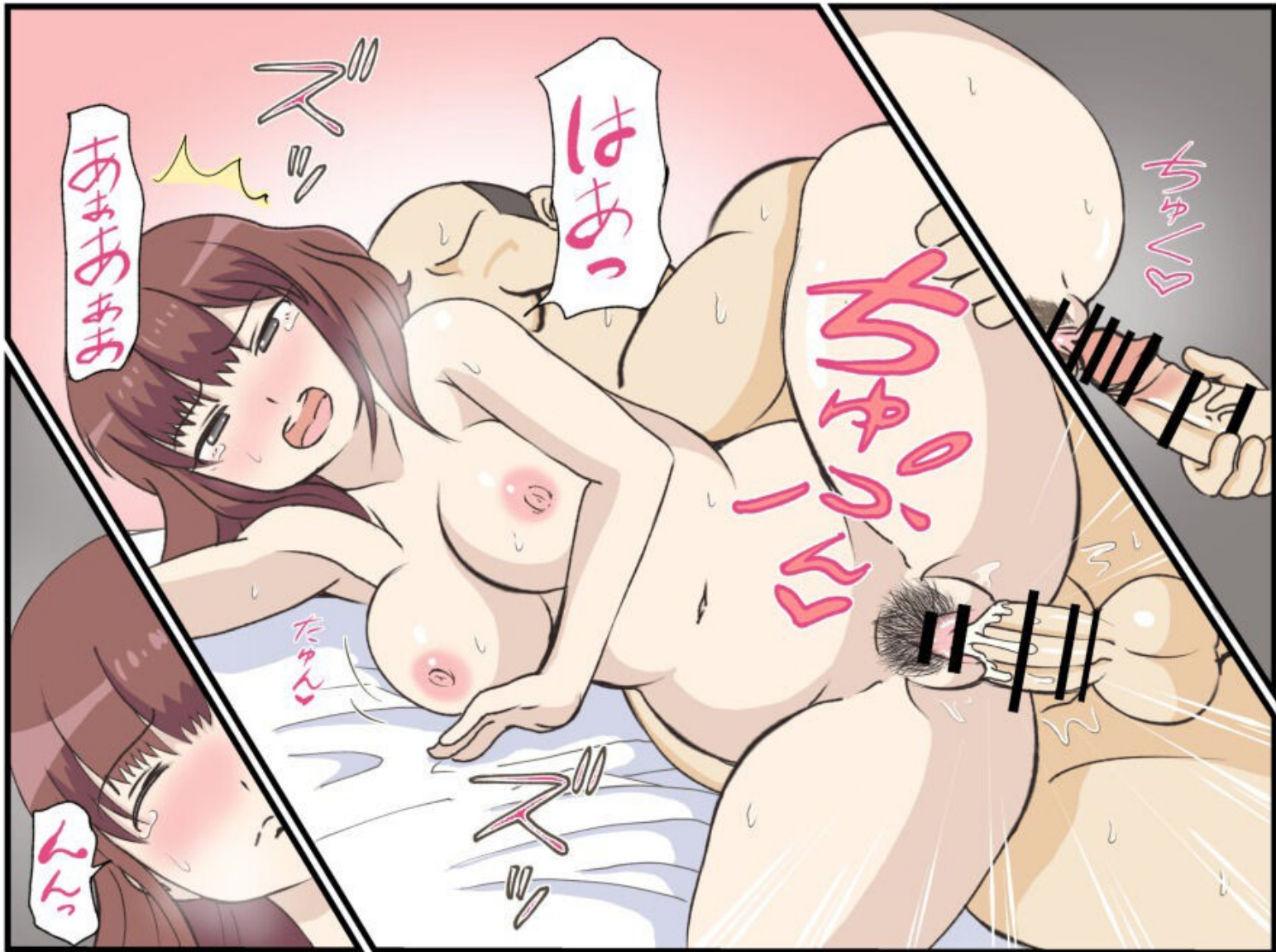


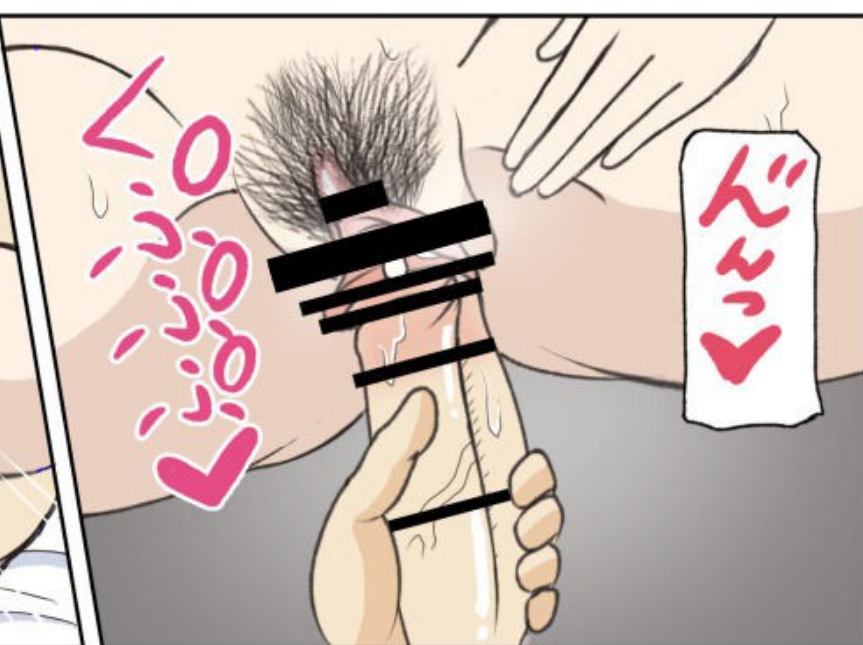


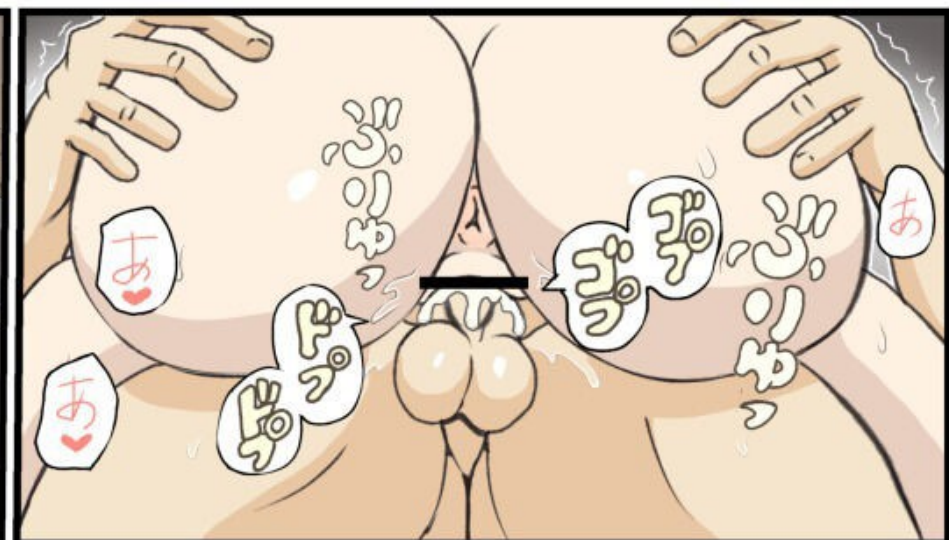


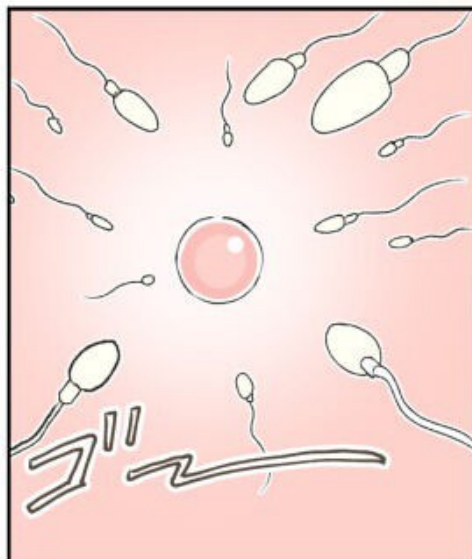
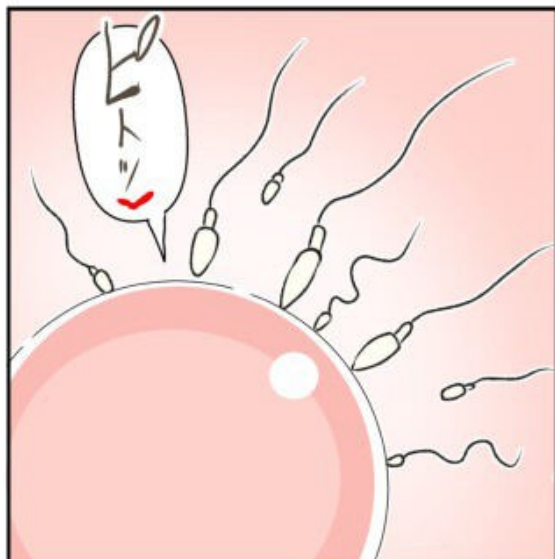


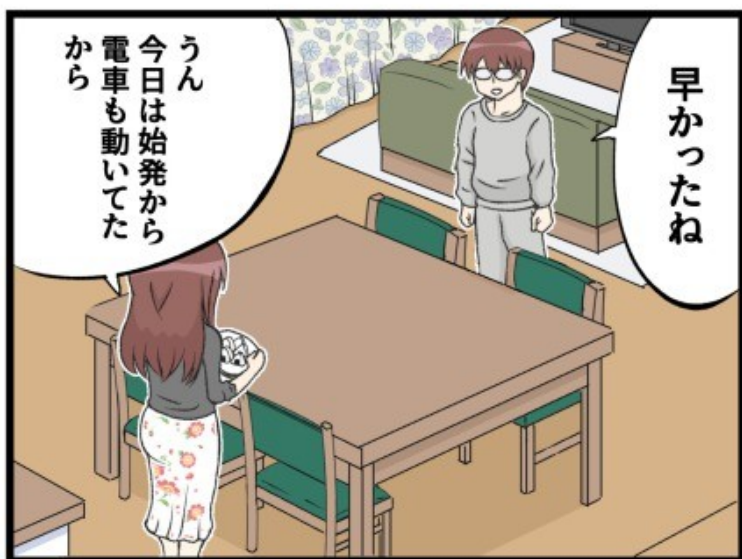














俺...
どーしたんだ

体調が悪い訳でも
ないのに食べたく
ないって感じて...



カイくん...?

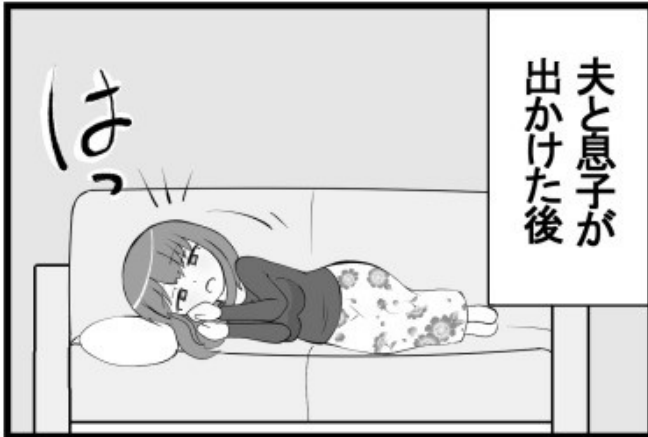


あの一瞬だけ
母さんが知らない
女の人に見えた...



それに
なんでだろう...

まゆこさんのその後



守田さんのその後



母の初恋はおじさんでした。

サークル:さうす太田屋

作:いどがや弘明

twitter: @southotaya